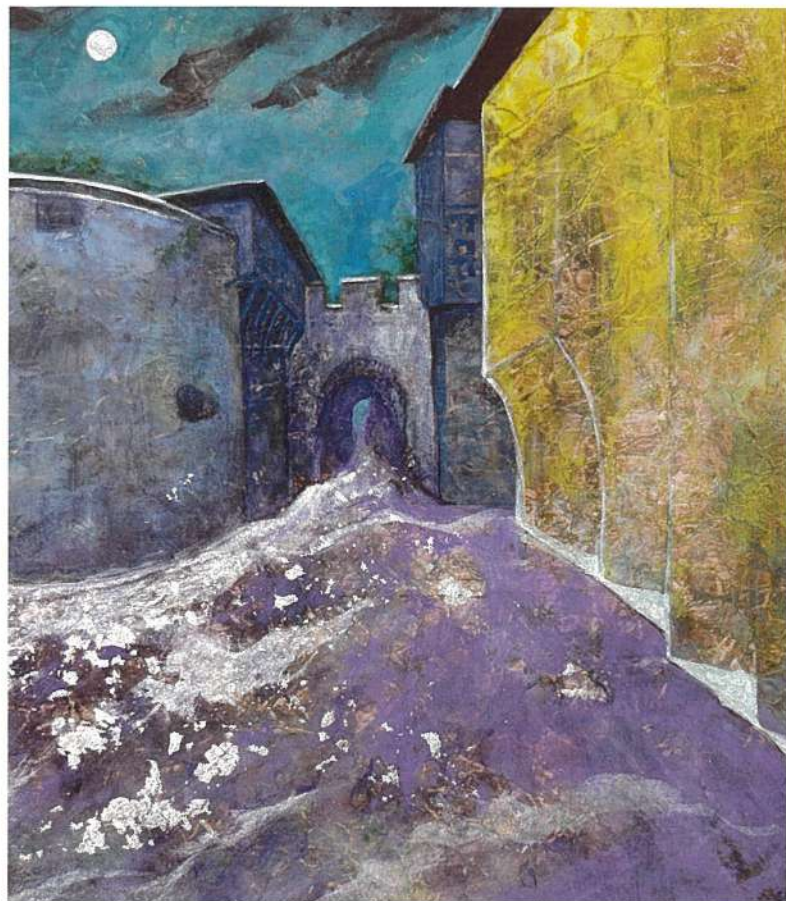




日本画 クラコフの道



日本画 リラの僧院



1985-1993
森ヒロコ版画教室の頃



日本画を専攻していた学生時代に、
森ヒロコ先生と夫でNDA画廊主であった長谷川洋行さん
に出会い、銅版画と東欧の美術の魅力を知りました。
感謝をこめて東欧をイメージした新作の日本画と、
当時制作した私の銅版画をご覧ください。

間野桂子

間野桂子個展 『Nihonga 東欧紀行と版画』

2026
8/5(水) - 9/26(土)

★状況により臨時休業が発生する場合がございます。

(在廊日) 土曜日 その他の在廊日はsnsでご確認ください。

(コンサート) 9/26(土) ピアノトリオ ～東欧との邂逅～

13時30分開始 参加費2,500円(要予約)

ピアノ/太田彩寧 ヴァイオリン/太田楽 チェロ/神田尚己

【開館日】 12:00 ~ 16:30 (入館 16:00迄)

【休館日】 日月火 【駐車場】 5台

TEL 0134-22-3772

〒047-0034 北海道小樽市緑1丁目16-33



ホームページ



【電車】JR小樽駅から徒歩約15分

【バス】北海道中央バス小樽駅ターミナル〔9〕

「天狗山行」乗車、「市民会館通」下車、目の前。

森ヒロコ・スタシス記念

小樽バザールヴィタ美術館

入館料

大人 800円 / 本格ドリップ珈琲付き券 1,000円

中高生 500円 / 本格ドリップ珈琲付き券 700円

小学生以下無料

※間野桂子個展と常設展の入場券です。

お飲物はジュースに変更可能です。

滞在型美術館

展示室、カフェ、庭、ライブラリー
一日居られる美術館

当美術館の故・森ヒロコ先生の版画教室に通われたことのある、日本画家 間野桂子さんの作品展を開催します。「東欧」をテーマにした新作の日本画10点と、二十歳から約十年間に「森ヒロコ版画教室」で制作した約20点を、技法の解説とともに展示します。ぜひご高覧ください。



間野桂子と作品

間野桂子【KEIKO MANO】

《プロフィール》

北海道札幌市生まれ、同市在住

1985 北海道女子短期大学（現・北翔大学）

工芸美術科日本画コース卒業

現在 日本画家、さっぽろアートビーンズ 代表

《受賞歴》

1991・1992・1993 第66・67・68回 北海道美術協会展（道展）入選（札幌）

2009 日本芸術センター第3回絵画公募展 入選（東京）

第5回 茶廊法邑ギャラリー大賞展 奨励賞受賞（札幌）

2017・2023 Sixth・Ninth International Biennial The Art of Miniature 入選（ブルガリア）

2025 第10回 国際ビエンナーレミニチュアアート スポンサーシップ賞受賞
Tenth International Biennial The Art of Miniature the sponsorship award from Medica Ruse
（ブルガリア）

《コレクション》 Ruse Art Gallery（ブルガリア）、Medica Ruse（ブルガリア）

Nihonga 東欧紀行と版画の開催にあたって

長谷川洋行と森ヒロコの思い出

井上研一郎

宮城学院女子大学名誉教授

元道立美術館学芸員、Library 図書寄贈者

長谷川洋行さんは、「権威」が嫌いな人でした。新米学芸員だった私にも容赦なく自論を展開して、「権威」に媚びない自由な精神で制作を続ける東欧の作家たちのことを語ってくれました。

森ヒロコさんは、いつも学生たちに「あなたたち、若いうちは失敗してもいいんだから、やりたいと思うものを見つけて、力いっぱいやりなさいね！」とエールを送ってくれました。

このようなお二人に、私よりも身近なところで接してこられた間野桂子さんが、お二人が残した美術館で作品展を開催されることを、心からお祝します。お二人もそれぞれに喜んでおられることでしょう。



2003.8.19. 北海道見学実習（ヒロコのアトリエ）



井上研一郎氏 森ヒロコ 長谷川洋行
2015.6.14. 最後の訪問

常設展のご案内

世界にもファンの多い、小樽を代表する銅版画家森ヒロコ。硬質で繊細な線から織りなす幻想的な世界観は、どこかノスタルジーを感じさせ、その驚異的な細密描写には作家自身の「容易に碎けない強い意志のある姿」を思わせます。

またその夫、故長谷川洋行は美術館の館主を務め「素晴らしいものを見抜く才能」により日本に東欧芸術を広めました。

当美術館は、東欧作家のスタシス、ヴィルコンを始め、森ヒロコの師一原有徳の作品を所蔵。

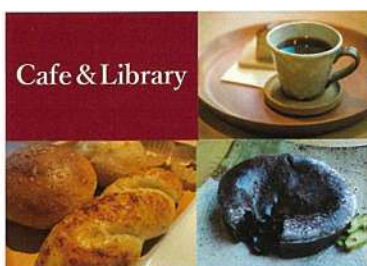
世に既存する価値観ではなく、芸術分野を通して物事の本質を見極め追求し続けた長谷川とヒロコの産み出した世界をぜひご堪能ください。



森ヒロコ 水撒く人



蔵展示室



Cafe & Library

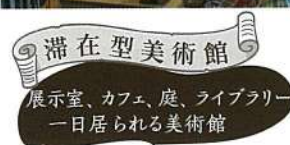
カフェでは、個性豊かなスペシャルティー珈琲と天然酵母パンをご堪能いただけます。ライブラリーでは、井上研一郎元道立美術館学芸員から譲り受けた2,000冊を超える貴重な美術書を自由に閲覧できます。



別館 Cafe & Library



森ヒロコ むかじむかし



滞在型美術館

展示室、カフェ、庭、ライブラリー
一日居られる美術館

森ヒロコ・スタシス記念
小樽バザールヴィタ美術館